

夢大きく 思いゆたかに 考えふかく

# あかまつ

大仙市立太田南小学校

コラボ・スクール通信

第42号

2011.12.22

コラボ・スクールは、「連携」を進める学校を意味した造語です。

## 校地内の樹木にネームプレート（6年）

紹介が遅くなりましたが、本校の校地内の樹木に、右図のようなネームプレートが設置されていることに気付いた方は、いらっしゃいますか。

これは、6年生が「森林環境学習（総合学習）」で太田の森林の様子や樹木の種類等を学習し、その総まとめとして校地内の樹木に種名・科名を書いたネームプレートを取り付けたものです。

この授業には自然観察指導員の倉田陽一さん（駒場）から、何度もご協力をいただきました。6年生の子どもたちは、倉田さんと一緒に樹木図鑑を片手に、地道に校地内の樹木を調べ上げ、ネームプレートを作ったほかに見事な「校地内樹木マップ」も完成させました。

その結果、校地内には大小200本近くの樹木、種類にするとなんと33種の樹木があることが分かりました。その中には、アカシデ、ムラサキシキブ、ハリギリ、ケンポナシなど、聞いたこともないような珍しい樹木があることを、子どもたちも私も初めて知りました。



## 太田の良さを伝える「この一枚！」（5年）

5年生は「総合学習」で、「私たちが発見・発信する、地域のよいところ！」のテーマで、太田の好きな所をデジタルカメラで写し、その良さを伝える「この一枚！」として発信しようとする授業を行っています。授業では、なぜその写真を撮ったのかを仲間に発表する活動をとおして、「自分の考えを適確に伝える力」を育てることもねらっています。

人に何かを伝えるには、「伝えることを絞り込む」作業が必要になりますが、そのお手伝いをしてくださっているのは、デザイナーの渋谷和之さん（美郷町）と建築士・カラーコーディネーターの松塚智宏さん（大仙市大曲）の若いお二人です。

昨日は、渋谷さんが来校し、子どもたちが各自選んだ一枚に対して「撮りたいものにグッと近づいてきたね」「太田の自然の美しさが伝わるようになってきたね」などと声をかけながら、効果的に伝える方法について気付かせようとする授業が行われました。お二人をゲストティーチャーにお迎えして行う授業は、今後も続きます。太田の良さが「この一枚」の写真に込められて、どのように発信されるのか、今からとても楽しみです。



## みなみ幼稚園を招いて「なかよしフェスティバル」（1・2年）

昨日は、1・2年生が合同で、みなみ幼稚園の年長の子どもたちを招待し「なかよしフェスティバル（生活科）」を行いました。

視聴覚室は、1・2年生が工夫して作った「的当て」「魚釣り」「レストラン」などの出店でいっぱい。会場は子どもたちの「いらっしゃいませ～」「どうぞ、こちらへ～」などの声が響き、熱気につつまれました。

みなみ幼稚園の子どもたちも本校の子どもたちも、とってもメンコかったです。太田の子どもたちのよさは、も素直でやさしいことです。



## ○がんばりの成果

○太田南ウイングスターズミニバスケットボールスポーツ少年団  
・HJカップ招待ミニバスケットボール大会 第3位

**明日から冬休み！**  
**無事故で楽しい**  
**冬休みに！**